



令和7年度
南相馬市職員採用候補者試験 受験案内
《社会人経験者(行政事務)》
【即戦力枠試験】

南相馬市職員試験委員会
〒975-8686 南相馬市原町区本町二丁目27番地
南相馬市役所総務部総務課内
電話(0244)24-5222(直通)

市では、震災と原発事故から15年目を迎え、より長期的な視点を見据えた創造的復興への取り組みを推進しています。こうした取り組みとともに挑戦できる、社会人経験のある方を募集します。

南相馬市職員が
めざす職員像

- Challenge ～挑戦する職員～
- Can ～「できる」を考え行動する職員～
- Confidence ～市民に寄り添い、信頼される職員～

南相馬市では、高い倫理観と強い使命感を持った次のような方をお待ちしています！

- ☐ 市民と協働できる協調性のある方
- ☐ 人間性に優れ、創造性に富んだ方

1 受付期間

募集職種	受付期間
行政事務	6月2日（月）～6月30日（月）

○ 申し込みは、市ホームページから電子申請によるものとします。

※6月30日（月）までに申請を終えたものまでとなります。

2 試験期日、試験会場及び合格者発表

試験	期 日	試験会場	合格者発表
第一次試験	令和7年7月13日（日） ※詳細は、メールによりお知らせします。	南相馬市役所 南相馬市原町区本町2 - 27 または 市内公共施設 ※詳細についてはメールにより通知します。	令和7年7月下旬頃に市役所、各区役所前の掲示場に掲示するほか、第一次試験の受験者全員に結果を通知します。
第二次試験	令和7年8月7日（木）～8日（金）のうち指定する日		
第三次試験	令和7年8月25日（月）		

※やむを得ず日程を変更する場合は受験者に連絡します。

3 試験職種、採用予定人員及び職務内容

試験職種	採用予定人員	職務内容
行政事務	2名程度	各種施策の企画立案や事業推進、庶務・経理・市税の賦課徴収等の一般行政の事務に従事します。

4 受験資格

(1) 年齢・資格・免許等

試験職種	年齢・資格・免許等
行政事務	以下のすべてに該当する方 ①昭和60年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方（学歴は問いません） ②民間企業等における職務経験を5年以上（令和7年3月31日現在）有する方

◇職務経験について

「職務経験」には、会社員、団体職員、公務員等として、週30時間以上の勤務を令和7年3月31日現在で通算5年以上あることを要します。

【注意事項】

- ・複数の職務経験がある場合は通算することができますが、同一期間に複数個所で勤務した場合は通算できるのはいずれか一つの職務経験のみです。
- ・休業等（育児休業、傷病休暇等）のため業務に従事しなかった期間が1か月以上ある場合は、就業規則等で認められたものであっても、その期間は職務経験には通算できません（産前産後休業の期間は通算できます。）。
- ・採用内定者には職務経験期間の確認のため、職歴証明書等を提出していただきます。
職務経験期間の証明ができなかった場合は、合格を取り消します。

【記載内容の確認】

記載内容については、合格後に本人の承諾を得た上で記載された団体等に確認を行う場合がありますのでご了承ください。

(2) 次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。

- ・日本国籍を有しない者
- ・禁錮以上の刑(令和7年6月1日以降は拘禁刑以上)に処せられ、その執行の終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・南相馬市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

5 試験の方法及び内容

試験	種別	試験種目	内 容
試 第 験 一 次	共 通	S P I 試 験	職員として必要な「思考・判断力」「新しい知識の吸収力」「コミュニケーション能力」「応用力」などの基礎能力試験
第 二 次 試 験		作 文 試 験	職員として必要な表現力・考え方等についての作文試験（800字程度）
		個 人 面 接	1人40分程度の個別面接
		身 体 検 査 （持参方式）	医療機関の医師の検査を受け、その検査書（健康診断個人票）の提示に基づく職務遂行に必要な健康度を有するかどうかについての検査
試 第 験 三 次		個 人 面 接	1人40分程度の個別面接

6 資格調査

受験資格の有無、申込書記載の真否、その他について調査します。

7 申込方法

受験申込先	パブリックコネクト「南相馬市役所」ページよりお申込みください。 応募には会員登録が必要となります。 https://public-connect.jp/employer/21822 
提出書類及び申込方法	◎インターネット（パブリックコネクト）から電子申請でお申込みください。 ① 履歴書（Wordの様式に入力後、PDFに変換して添付） ② 職務経歴書（Excelの様式に入力後、PDFに変換して添付） ③ 顔写真データ ※会員登録時には、3か月以内に撮影した本人の写真（上半身、無帽、正面向き、無背景、縦横比縦4：横3）を登録してください。 ※写真は申込時に差し替えることも可能です。 ◎電子申請の受付が完了すると「エントリー完了のお知らせ」というメールが届きますので、届いたことを確認してください。しばらくしてもメールが届かない場合は、お問合せください。 ※注意：電子申請以外は受け付けません。申込締切日までに申請したものが有効です。 - 迷惑メール防止機能やメールの受信制限を設定している場合は、ドメイン「public-connect.jp」及び「city.minamisoma.lg.jp」を受信できるように設定してください。 - 通信障害等のトラブルについては一切の責任を負いませんので、余裕をもってお申込みください。
試験時間等の案内	- 試験時間等の案内は、申請内容を確認し、受付期間終了後、申請時に入力いただいたメールアドレスにお送りします。 - 試験日の3日前までにメールが届かない場合には、ご連絡ください。
合否の通知	試験の合否は、ホームページ等での公表や電子メール等によりお知らせしますので個別郵送は行いません。

8 試験結果の開示

この試験の結果については、個人情報の保護に関する法律第77条第1項の規定により、口頭で開示請求することができます。

なお、電話やはがき等による請求では開示できませんので、受験者本人であることを明らかにする書類（運転免許証、学生証等）を持参の上、受験者本人が直接お越しください。
（受付時間：土・日・祝日を除く平日の午前8時30分～正午、午後1時～午後5時15分）

試験	開示請求できる者	開示内容	開示期間	開示場所
第一次試験	受験者本人	本人の第一次試験の総合順位及び総合得点	合格者発表日から <u>1か月間</u>	南相馬市原町区 本町二丁目27番地 南相馬市役所総務部 総務課人事給与係 (市役所本庁舎3階)
第二次試験		本人の第二次試験の総合順位及び総合得点		
第三次試験		本人の第三次試験の総合順位及び総合得点		

9 合格から採用まで

- (1) 各試験種目にはそれぞれ合格基準があり、一つでも基準に達しない場合には不合格となります。そのため総合得点が高くとも不合格となる場合があります。
- (2) 受験資格がないこと、又は申込書記載事項が正しくないことが明らかになった場合は、試験を受験できません。合格している場合は、合格を取り消します。
- (3) 合格者は職種ごとに作成する任用候補者名簿に高得点順に登載され、そのうちから欠員状況等に応じて採用が決定されます。任用候補者名簿に登載されても、欠員の関係から採用に至らない場合があります。
- (4) 採用期日は原則として令和8年4月1日となります。職員の欠員状況により本人の同意を得て、採用期日以前に随時採用される場合があります。

10 給 与 等（令和7年4月1日現在）

- (1) この試験に合格し、採用された場合の給料月額はおおりのとおりです。

職 種	モデルケース	給 料 月 額
全ての職種	大卒後民間企業13年（採用時35歳）	268,500 円
	参考：大卒新採用（採用時22歳）	230,300 円
	参考：短大卒新採用（採用時20歳）	214,000 円

※給料月額は個々の採用前の職歴の有無、内容に応じて決定するため、金額は異なります。また、電話等による給与に関する問い合わせには応じません。

- (2) 上記のほか、扶養手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給要件に応じて支給されます。

【参考例】大卒後民間企業13年（採用時35歳）、配偶者・子ども2人扶養、
賃貸住宅月額60,000円に居住の場合
月 額 323,000円 年 収 約500万円（参考値）

11 そ の 他

- (1) この試験についての不明な点は、南相馬市役所総務部総務課人事給与係
《電話0244-24-5222》までお問い合わせください。
- (2) この試験において提出された書類は、一切返却しません。